

製品名: NDRG4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14480**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	NDRG4 NDRG4; BDM1; KIAA1180; Protein NDRG4; Brain development-related molecule 1; N-myc downstream-regulated gene 4 protein; Vascular smooth muscle cell-associated protein 8;
別名	SMAP-8
遺伝子 ID	65009.0
SwissProt ID	Q9ULP0
免疫原	抗血清はヒト NDRG4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 187-236

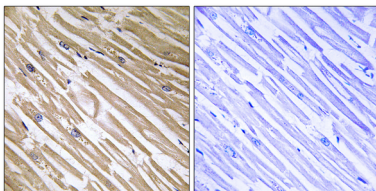
背景

この遺伝子は、 α/β 加水分解酵素スーパーファミリーに属する N-myc ダウンレギュレーション遺伝子ファミリーのメンバーです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、初代培養アストロサイトにおける細胞周期の進行と生存に必要な細胞質タンパク質であり、血管平滑筋細胞における分裂促進シグナル伝達の調節に関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物が生成されます。[RefSeq 提供、2011 年 6 月],機能: 出生後早期の神経細胞の発達と機能に関与している可能性があります。類似性: NDRG ファミリーに属します。組織特異性: 脳と心臓でのみ発現します。アイソフォーム 1 とアイソフォーム 2 は脳でのみ発現します。アイソフォーム 3 は心臓と脳の両方で発現します。、

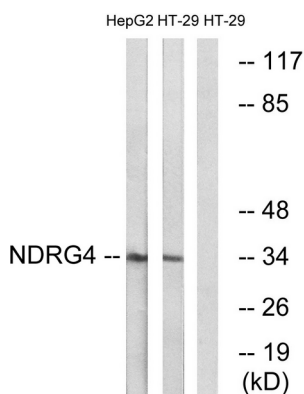
研究分野

神経科学; 神経プロセス; 神経シグナル伝達

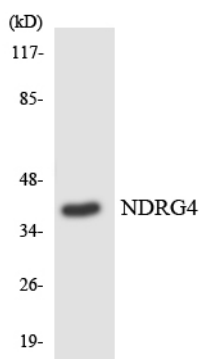
画像データ



NDRG4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



HT-29 細胞および HepG2 細胞のライセートを NDRG4 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



NDRG4 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウエスタン ブロット分析。